

株式会社 水谷製作所

社内ネットワークシステムで
短納期・高品質を実現海外発注可
納期相談
企画力自信有
コスト相談
オンライン見積
試作可小ロット

業務内容

真空成形用金型の
あらゆる悩みを解決

顧客ニーズを受けて、各種金型の企画・提案・製造をしているのが水谷製作所だ。同社の金型は樹脂シートや工業用トレイ、日用品の包装材・緩衝材として使われることが多い。さらにそういった加工の際に使うトムソン刃や熱圧着シーラー、プラグアシスト等真空成形に関係する資材も提供している。

またそれだけにとどまらず、「図面だけつくってほしい」「試作品を見てみたい」という要望や、金型のメンテナンス等にも積極的に対応している。

強み

豊富な経験で工程全体を
見据えた提案が可能

同社は真空成形の金型だけでなく、その一連の資材も提供しているため、各工程で起こり得るトラブル回避の方法や工程全体を見据えた最適な作業、生産性を大きく向上させるための工法等の提案ができるのが強みだ。

その背景には、真空成形に関する工程を熟知している経験豊富な人材が多いということがある。また生産設備や社内ネットワークシステムの構築によつて短納期を実現、顧客の要望にいち早く応える体制が整っている。

同社は全国に営業網があるのも強みで、東京に営業所を設置、情報収集と迅速な対応でニーズにに応じている。

人材育成

「おもてなしの心」を持つ
人材育成を

同社では金型のデザインや設計を担当

当するCADルームとマシニングを行う金型製作ルームをホットラインで結び、営業チームとの連携を円滑に進めている。そうした社内ネットワークシステムを構築したことで、従来の納期が最大で50%も短縮した。

一方で、今の製造業では品質やスピードだけでなく、ホスピタリティが重要だと考えている。

「いいものをつくるのは当たり前です。そこからさらに行き届いた気配りと顧客目線で対応できるように、人材育成に力を入れています」と語る水谷社長。技術指導はOJTで行い、さらに「価値観教育」にも注力している他、毎月1回の勉強会や年2回の社員大会も開催している。

今後の展望

今後も顧客目線を大切に
良い製品を提供したい

「これからも顧客の要望には丁寧に応えていきたいですね。それが国内で事業を継続するために重要だと考えています」と水谷社長。

その一例として取り組んでいるのが「MDL」だ。トムソン加工は平面のものしか加工できなかったが、「もつと手軽に立体形状の加工ができないか」という声に応えるために、段差があるような立体形状のものでもトムソン刃で加工できる技術を開発した。

今後も顧客のニーズをくみ取って、さらに自ら価値を生み出すことで新しい需要を引き出したいと考えている。



特許商品「MDL」

COMPANY PROFILE

株式会社水谷製作所

ISO 9001
ISO 14001当社の
歴史

先代が昭和43年に創業しました。現在の我が社があるのは、創業以来、支えてくださった多くの人のおかげです。その気持ちを常に忘れずに、古くから勤めてくれている社員を大切にしています。全員65歳まで働いてもらって、定年後も残ってくれる人もいます。そういった人たちの技術や経験の積み重ねがあるのが、我が社の強みでしょうね。

ものづくりを通じて新しい価値と人財を創造する。

代表取締役社長 水谷 宏さん



■主な事業内容

真空成形用金型の設計・製造・販売、圧空成形用金型の設計・製造等

■主な取引先(納入先)

プラスチック成形メーカー、商社、アミューズメントメーカー等

住所/〒577-0033
東大阪市御厨東
1-5-43
TEL/06-6782-4245
FAX/06-6782-4247
創業/昭和43年3月
設立/昭和45年4月
資本金/5,000万円
従業員/56名

<http://mizutani-s.co.jp/>